

伊藤若冲の大作「鳥獣花木図屏風」を
切手貼り絵で再現！

切手貼り絵屏風展

作者：岩坂 薫（長岡市在住）

会場：道の駅良寛の里わしま「和らぎ家」 ☎0268-41-8900

会期：11月3日（日）～12月1日（日）



屏 風：サイズ1730×3600mm 六曲半双

切手数：17,000枚位

仕 様：廻り縁上下に年賀切手・両脇に慶事切手・他は通常切手を使用

伊藤若冲（1716～1800）は江戸時代中期、京都で活躍した日本画家で、奇想の画家として知られています。原色の多様、色彩分割が用いられ、18世紀の”デジタル花鳥図”と言われる所以です。切手貼り絵にはうってつけと直感し、屏風絵で再現してみようと考えました。平成20年2月から制作に取り掛かり平成22年8月に完成しました。

（作者）